

$a, b$  は実数の定数で,  $\cos a > 0$  とする.

- (1)  $x$  の 2 次方程式  $x^2 - 2x \cos a \cos b + \cos^2 a = 0$  の解を極形式で表せ.  
 (2)  $x$  の 2 次方程式  $x^2 \cos^2 a - 2x \cos a \cos b + 1 = 0$  の解を極形式で表せ.  
 (3)  $a, b$  が  $-\frac{\pi}{3} \leq a \leq \frac{\pi}{3}, 0 \leq b < 2\pi$  の範囲を動くとき, (1) の解がとり得る値全体の集合は, 複素数平面上のある領域  $S_1$  になる. また, (2) の解がとり得る値全体の集合は, ある領域  $S_2$  になる.  $S_1$  と  $S_2$  を図示せよ.  
 (4)  $S_1, S_2$  は (3) で定めた領域とする. 2 つの複素数  $\alpha, \beta$  について,  $\alpha$  が  $S_1$  上,  $\beta$  が  $S_2$  上を動くとき,  $\alpha\beta$  がとり得る値全体の集合は, 複素数平面上のある領域  $S$  になる.  $S$  を図示せよ.

(17 東京理大理 (応数・応物・応化)・薬 (生創薬) 2)

【答】

- (1)  $x = \cos a \{\cos(\pm b) + i \sin(\pm b)\}$  (複号同順)  
 (2)  $x = \frac{1}{\cos a} \{\cos(\pm b) + i \sin(\pm b)\}$  (複号同順)  
 (3) 略  
 (4) 略

【解答】

- (1)  $x^2 - 2x \cos a \cos b + \cos^2 a = 0$   
 解の公式より

$$\begin{aligned} x &= \cos a \cos b \pm \sqrt{\cos^2 a \cos^2 b - \cos^2 a} \\ &= \cos a \left( \cos b \pm \sqrt{-\sin^2 b} \right) \\ &= \cos a (\cos b \pm i \sin b) \end{aligned}$$

$\cos a > 0$  より, 求める極形式は

$$x = \cos a \{\cos(\pm b) + i \sin(\pm b)\} \quad (\text{複号同順}) \quad \dots\dots(\text{答})$$

- (2)  $x^2 \cos^2 a - 2x \cos a \cos b + 1 = 0$   
 解の公式より

$$\begin{aligned} x &= \frac{\cos a \cos b \pm \sqrt{\cos^2 a \cos^2 b - \cos^2 a}}{\cos^2 a} \\ &= \frac{1}{\cos a} \left( \cos b \pm \sqrt{-\sin^2 b} \right) \\ &= \frac{1}{\cos a} (\cos b \pm i \sin b) \end{aligned}$$

$\cos a > 0$  より, 求める極形式は

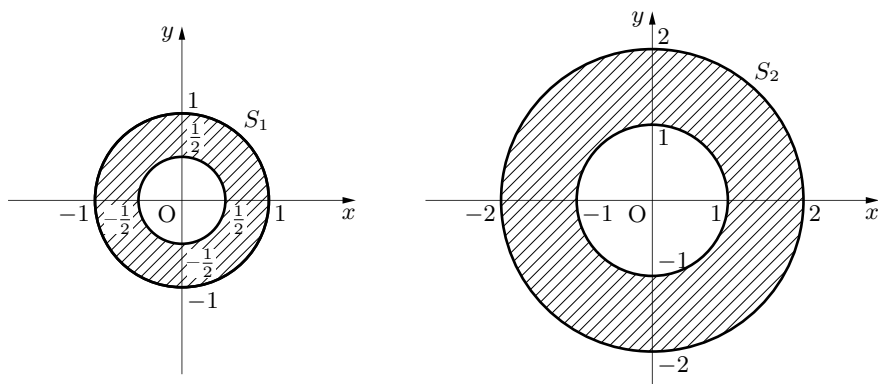
$$x = \frac{1}{\cos a} \{\cos(\pm b) + i \sin(\pm b)\} \quad (\text{複号同順}) \quad \dots\dots(\text{答})$$

- (3)  $a$  は  $-\frac{\pi}{3} \leq a \leq \frac{\pi}{3}$  の範囲を動くから

$$\frac{1}{2} \leq \cos a \leq 1, \quad 1 \leq \frac{1}{\cos a} \leq 2$$

また,  $b$  は  $0 \leq b < 2\pi$  の範囲を動くから,  $-b$  は  $-2\pi < -b \leq 0$  の範囲を動く.

$a$  と  $b$  は独立に動くから, (1), (2) の解が撮り得る値の集合  $S_1, S_2$  はそれぞれ下図の斜線部分である. 境界も含む.



(4)  $\alpha$  が  $S_1$  上,  $\beta$  が  $S_2$  上を動くから

$$\alpha = r_1(\cos \theta_1 + i \sin \theta_1) \quad \left( \frac{1}{2} \leq r_1 \leq 1, 0 \leq \theta_1 < 2\pi \right)$$

$$\beta = r_2(\cos \theta_2 + i \sin \theta_2) \quad (1 \leq r_2 \leq 2, 0 \leq \theta_2 < 2\pi)$$

とおくことができ

$$\begin{aligned} \alpha\beta &= r_1(\cos \theta_1 + i \sin \theta_1) \cdot r_2(\cos \theta_2 + i \sin \theta_2) \\ &= r_1 r_2 \{ \cos(\theta_1 + \theta_2) + i \sin(\theta_1 + \theta_2) \} \end{aligned}$$

である.

$$\frac{1}{2} \leq r_1 r_2 \leq 2, 0 \leq \theta_1 + \theta_2 < 4\pi$$

より,  $\alpha\beta$  が撮り得る値の集合  $S$  は下図の斜線部分である. 境界を含む.

